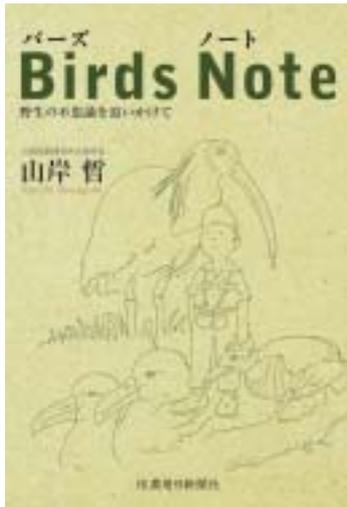


Birds Note (バースノート) ~野生の不思議を追いかけて~

著者 山岸 哲 出版社 信濃毎日新聞社

「コバルト・ブルー色の卵」と題した少年時代の思い出から始まる、鳥たちや故郷信州への想いが込められた、自叙伝的エッセイ集。河川生態学術研究委員会委員長やリバーフロント整備センター客員研究員も務められた山階鳥類研究所名誉所長山岸先生の新刊です。 四六版 272ページ



【内容】

まえがきにかえて コバルト・ブルー色の卵

ノート1 よみがえれ野生のいのち

……絶滅と復活をめぐる……

絶滅万歳

信州へ、トキとコウノトリがやってきた
愛情表現の起源

出玉のいいパチンコ台

野生絶滅したトキの復活

トキはなぜ卵を捨てたのか

鳥が育てる

中国のトキ、生息環境の保全に力点

マダタスカル (まだ助かる) トキに寄せて

若者たち

本店と支店

よみがえれ野生のいのち

建て前と本音

人が育てる

カウアイ島訪問記

情けない和名・アホウドリ

ヤンバルクイナに明日はあるか

ライチョウ保全 重大な危機

早急にチョウゲンボウ保護を

姿の仏法僧

絶滅危惧種のアカガシラカラスバト

山岸人魚蜥蜴

ノート2 したたかな野生のいのち

……行動生態学の見方から……

ハーレム男

息子か、娘か

夜鷹考

託卵と寄生

悲しき安全弁

「助っ人」考

「私のモズ」は一夫一妻

モズの鳴き真似考

鳥たちの「失楽園」

精子窃盗罪

勝ち組・負け組

カッコウナマズ

子殺し考

生まれ変わったら

適応度という神話

ノート3 野生のいのちいつまでも

……これからの研究の姿……

レッド・データブックは常に見直せ

絶滅危惧種の保全目標を明確に

「自然過保護」が保全をいびつに

国家安全保障戦略としての渡り鳥調査

環境用水

野生動物との正しい距離を

今後の猛禽類保護の方向性

好事と科学 (ホオジロ研究 私の事始め)

おもしろい研究に期待

「夏休みの自由研究」発見する喜びを

信じる心と疑う心

恩師・羽田健三博士をしのぶ

対談コラム

対談 鳥よ、虫よ、人よ! (養老孟司×山岸哲)

対談 「皇帝ペンギンを語る」

(リュック・ジャケ×山岸哲)

御前様

生物班歌ができた頃

私が日本鳥学会長を務めた頃

紀宮様のお誕生日に

あとがきにかえて 七十雀 遊俳と業俳

トキ・コウノトリ野生復帰への道のり比較表